

# 平成 16 年度 静岡大学技術報告会 参加報告

山本好弘 (工学部 技術部 計測・制御グループ)

平成 16 年 12 月 22 日に静岡大学大谷キャンパスで開催された、「平成 16 年度 静岡大学技術報告会」へ参加した。平成 13 年より三重大学工学部技術部と相互交流を行っており、今回は山本好弘が発表参加を行った。

静岡大学の技術報告会は、学内の技術組織の連携により全学規模で開催されている。なお、キャンパスが静岡(東部地区)と浜松(西部地区)に分かれており、その関係もあって交互に開催されているようである。今回は、静岡(大谷)キャンパスの共通教育 A 棟 301 教室にて開催された。

今回から、参加募集(参加申込)を技術部のホームページから行うように変更されていた。また、これについての報告が今回行われており、その報告の概要を次に紹介する。

- 開発理由として、Web による参加申込が主流、学外者(静岡の場合は他のキャンパスも対象)に対する利便性、登録されたデータの活用。
- サーバは、新規に構築し、Windows Xp Pro 上にフリーの Web サーバソフト(AN HTTPD)を稼働。
- 参加登録プログラムは HTML から CGI(Perl で記述)を呼び出す方法で作成。作成されたデータファイル(CVS 形式)は Excel、Access を用いて利用。なお、参加登録者の一覧をホームページ上への自動生成を行っていたが、必須項目の指定を行わなかったため未記入項目の発生等があり、その後は手動で行った。

ホームページから行われた参加申込の一覧を次の表に示す。今回の報告会への参加者は、ホームページによる参加申込外の参加者も含め約 50 名であった。

表 参加登録者一覧

所属		技術報告	研修報告	聴講	合計
静岡大学	教育学部	1		2	3
	工学部	2	5	13	20
	理学部	1		1	2
	情報学部	1		2	3
	大学農学部	2		5	7
	附属施設		1	3	4
他大学		3		3	6
メーカ				1	1
合計		10	6	30	46

この技術報告会では、技術報告以外にも研修報告も行われている。研修報告の内容は、三重大学工学部技術部で行っている技術講習会にあたる技術研修等の開催報告および担当している(学生)実験・実習の(指導)内容等となっている。また、技術研修等は様々な単位で、様々な対象に対し数多く開催されているようである。

今回の発表は、「ビスコスフィンガリング計測システムの制御プログラムの開発」と題し、計測・制御グループの3名で行った依頼業務について、山本が担当した制御プログラムのアルゴリズム等を中心に発表を行った。

なお、質疑では、システムの改良についての提案、開発時間・プログラムの規模、その後のメンテナンス状況・プログラム開発時の問題点などについて貴重な意見・情報をいただいた。また、質疑以外(休憩時間)にもプログラム(シリアル通信の制御プログラム)について情報交換を行った。

今回の報告会では、様々な学部からの報告を通じて、工学系以外の視点やアプローチ方法を得ることが出来た。また、その他にも大学内の状況等についても情報交換を行うことが出来た。